

- 1 題材名 「せんりつで よびかけあおう」  
教材名 表現（歌唱）やまびこごっこ 作詞 おうち やすゆき 作曲 若月 明人  
表現（音楽づくり）せんりつの よびかけっこ  
鑑賞 こうしんきょく 作曲 チャイコフスキー

【本題材で扱う学習指導要領の内容】

- A 表現（1）歌唱の事項 ア、イ、ウ（ウ）  
（3）音楽づくりの事項 ア（ア）、イ（イ）、ウ（イ）

B 鑑賞 ア、イ

〔共通事項〕（1）ア、イ

- ・思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素  
音色、旋律、強弱、呼びかけとこたえ

2 題材について

（1）題材の目標

- 呼びかけとこたえの表現を楽しみながら、曲想との関わりに気付いたり、呼びかけとこたえを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けたりする。（知識及び技能）
- 呼びかけ合う旋律になるように思いをもって音楽をつくったり、呼びかけ合う音楽を味わって聴いたりする。（思考力、判断力、表現力等）
- 呼びかけ合う音楽に興味をもち、楽しみながら旋律の呼びかけ合いに親しむ。（学びに向かう力、人間性等）

（2）題材観

本題材では、旋律に焦点をあて、歌唱、音楽づくり、鑑賞の学習をとおして、旋律で呼びかけ合うよさや面白さを感じ取ったり、旋律のつなげ方に思いをもって簡単な旋律をつくったりすることをねらいとしている。「やまびこごっこ」は、呼びかける側とこたえる側に分かれて、1小節ごとに同じフレーズを呼応する楽しさを味わうことができる。そこで、互いの声を聴き合って同じ旋律を交互に歌いながら、歌声や言葉に気を付けて歌う力をつけていく。「せんりつの よびかけっこ」では、ドレミファソの中から音を選び、決まったリズムを使って旋律遊びをする。友達が作った旋律を真似たり、自分の旋律とつなげたりすることをおして、音やフレーズのつなげ方など、音楽づくりの第一歩を味わうことができる。前題材で学習したミニキーボードを使って旋律をつくるため、鍵盤楽器の復習を兼ねることもできる。「こうしんきょく」では、旋律の呼びかけ合いに着目し、呼びかけとこたえが生み出す曲のよさや面白さを感じ取りながら、曲全体を見通して聴く力を育めるようにしていく。

（3）児童の実態

（省略）

#### (4) 指導観

「楽しく学び続けるために」

小学校1年生にとって、学びは楽しい冒険であるべきである。この時期の児童にとって、学びは未知の世界を探検するような感覚であり、その過程で得られる発見や達成感が、さらなる学びへの意欲を育む。特に音楽は、他教科と比べ、児童が優劣を感じにくいというよさがある。児童が楽しみながら学ぶ過程そのものを大切にすることにより、プレッシャーを感じることなく、楽しく学び続けることができる考える。

児童が音楽を通じて心を豊かにし、楽しみながら階段を上り続けられるような授業展開を心がけていく。

児童の実態を踏まえ、以下のような手立てを講じる。

##### ① 安心して活動できる空間づくり（他者の意見を聞き入れにくい児童に対する手立て）

まず、児童が自由に表現できる環境を整える。正解を求めず、表現そのものを大切にすることで、児童は自分らしく音楽を楽しむことができる。また、異なる意見や感性を尊重し、共有する場を設けることで、安心して自分の感性を表現できると考える。さらに、前向きな声掛けでリラックスできる雰囲気を作り出し、児童が安心して学習に取り組み、学び続ける意欲を高められるようにする。

##### ② 音楽に合わせて体を動かす活動（集中力が続かず、注意散漫になる児童に対する手立て）

この活動は、児童にとって楽しい学びの一環であり、飽きない学習を実現するために大切である。リズム感や音楽の感受性を育むとともに、体を使うことで学びの楽しさを感じることができる。音楽に合わせた体の動きにはバリエーションが必要である。様々なリズムや動きのパターンを取り入れることで、児童の興味を持続させることができる。また、活動の目的を明確にすることで、児童は「何のために動くのか」を理解し、より意欲的に取り組むことができる考える。

##### ③ 友達と一緒に学ぶ場面の設定（友達との関わりが少ない児童に対する手立て）

音楽の授業の良さは、「友達と一緒に学ぶこと」と考える。ペアやグループ、全員で息を合わせて取り組むなど、友達と一緒に音楽を楽しむ活動を積極的に行う。達成感や様々な感情を共有することで、協力する力や絆も自然と育まれると考える。また、音楽はコミュニケーションツールの一つである。音楽を通じて児童と児童がつながり、お互いの距離が縮まることで、学びの体験がさらに充実していくようにする。

### 3 題材の評価規準

| 知識・技能                                       | 思考・判断・表現                                           | 主体的に学習に取り組む態度                                            |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| ①知呼びかけとこたえの表現を楽しみながら、曲想との関わりに気付いている。（歌唱・鑑賞） | 思①歌い方や声の出し方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌唱）          | 態①呼びかけ合う音楽に興味をもち、楽しみながら旋律の呼びかけ合いに親しもうとしている。（歌唱・音楽づくり・鑑賞） |
| ②技思いにあった表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。（歌唱）       | 思②呼びかけ合うような旋律にするにはどのように音をつなげるかについて思いをもっている。（音楽づくり） |                                                          |
| ③知音やフレーズのつなげ方の特徴について気付いている。（音楽づくり）          | 思③音色、旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、曲全体を味わって聴いている。（鑑賞）           |                                                          |
| ④技呼びかけとこたえなどの音楽の仕組みを用いて音楽をつくっている。（音楽づくり）    |                                                    |                                                          |

### 4 指導と評価の計画 7時間扱い（本時4/7時間）

| 次   | 時配  | ◎ねらい○学習内容・学習活動<br>☆〔思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素（音色、旋律、強弱、呼びかけとこたえ）〕               | ○教師の指導・支援<br>・目指す児童の姿                                                | 評価の観点<br>〈評価方法〉 |   |   |
|-----|-----|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------|---|---|
|     |     |                                                                                    |                                                                      | 知・技             | 思 | 態 |
| 第一次 |     | ◎互いの声を聴きながら、呼びかけ合って歌う。                                                             |                                                                      |                 |   |   |
|     | 第1時 | ○呼びかけとこたえの表現を楽しみながら、曲想との関わりに気付く。<br>○互いの声を聴き合って、「まねっこあそび」をして楽しむ。<br>☆〔旋律、呼びかけとこたえ〕 | ○教科書の歌詞や交互唱に注目させる。<br>・「お話をしているみたい。」<br>○呼びかけ合いを楽しめるように、様々な組み合わせで行う。 | ①知<br>（演奏聴取）    |   |   |

|     |                        |                                                                                  |                                                                                                                                                                          |                     |                   |                     |
|-----|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------------------|---------------------|
|     | 第2時                    | ○歌い方や声の出し方を工夫して、呼びかけ合いを楽しむ。<br>☆「音色、強弱、呼びかけとこたえ」                                 | ○「やっほー」の他にも別の短い言葉や児童の発想を取り上げる。<br>・「こんにちはー」「おーい」「あーそーぼ」<br>○声の感じに変化をつけ、まねることの楽しさを味わわせる。                                                                                  | ②技<br>(演奏聴取)        | 思①<br>(発言内容、演奏聴取) |                     |
| 第二次 | ◎呼びかけ合うように、旋律をつなげてあそぶ。 |                                                                                  |                                                                                                                                                                          |                     |                   |                     |
|     | 第1時                    | ○ドレミファソの中から3つの音を選んで旋律をつくり、つくった旋律を使って、まねっこしたりつなげたりして、その面白さに気付く。<br>☆「旋律、呼びかけとこたえ」 | ○何度も試しながら旋律をつくれるように、タブレットのリズム杵を使って音を入れていく。<br>○音程感覚を養わせるため、つくった旋律を階名唱してから演奏させる。<br>○つくった旋律から呼びかけとこたえのパターンを考えさせる。<br>・「まったく同じだから、『そっくり』にしよう。」<br>・「同じ音が続いているから、『だんご』はどう？」 | ③知<br>(演奏聴取)        |                   |                     |
|     | 第2時<br>(本時)            | ○呼びかけ合うような旋律になるようにつなげ方を工夫し、聴き合う。<br>☆「旋律、呼びかけとこたえ」                               | ○お話をしているような呼びかけとこたえになるように、色々な旋律の組み合わせを二人組で試したり考えさせたりする。<br>○前時で確認したパターンを参考にしてもいいことを伝える。<br>○発表する際にデジタルノートで共有し、電子黒板に映すことで、視覚的に旋律の音の動きが分かるようにする。<br>・「この二人は『そっくり』だね。」      | ④技<br>(演奏聴取、ワークシート) |                   |                     |
|     | 第3時                    | ○二人組で役割を交替し、呼びかけ合うような旋律になるようにつなげ方を工夫し、聴き合う。<br>☆「旋律、呼びかけとこたえ」                    | ○役割を交替し、旋律の色々な組み合わせを二人組で試したり考えさせたりする。<br>○発表する際にデジタルノートで共有し、電子黒板に映すことで、視覚的に旋律の音の動きが分かるようにする。<br>・「最後の音がドだと終わる感じがするね。」                                                    |                     | 思②<br>(発言内容、演奏聴取) |                     |
| 第三次 | ◎旋律が呼びかけ合う面白さを感じながら聴く。 |                                                                                  |                                                                                                                                                                          |                     |                   |                     |
|     | 第1時                    | ○曲全体の曲想を感じ取って聴く。<br>☆「旋律、呼びかけとこたえ」                                               | ○図形楽譜を指でなぞったり、旋律を口ずさんだりしながら、それぞれの旋律の特徴を捉えられるようにする。<br>○トランペットとバイオリンに分かれて旋律を口ずさんだり体を動かしたりして、呼びかけとこたえの仕組みに気付けるようにする。                                                       | ①知<br>(行動観察)        |                   |                     |
|     | 第2時                    | ○呼びかけ合う旋律のよさや面白さ、曲の美しさを楽しんで聴く。<br>☆「音色、旋律」                                       | ○旋律に合った体の動きを考え、呼びかけとこたえの面白さを体の動きを通じて感じ取るようにする。<br>・「バイオリンのところは、スキップしてるみたいだね。」                                                                                            |                     | 思③<br>(発言内容、行動観察) | 思①<br>(発言内容、ワークシート) |

# 5 本時の指導（4／7）

## （1）本時の目標

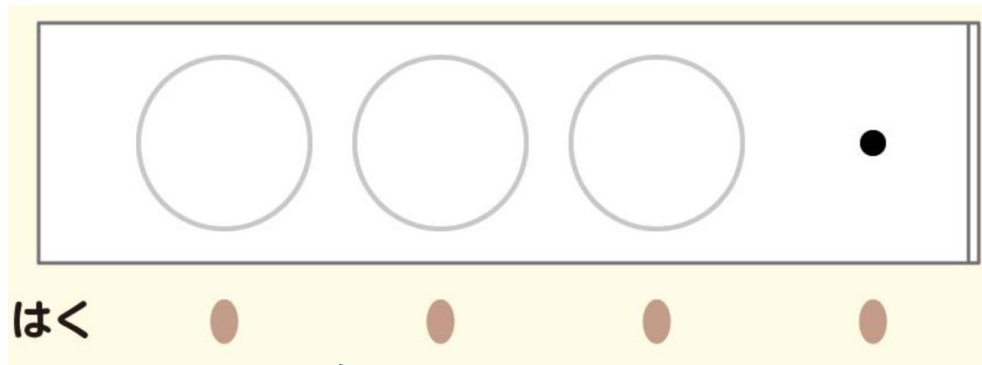
呼びかけ合うような旋律をつくり、つなげ方を工夫して聴き合うことができる。

## （2）本時の展開

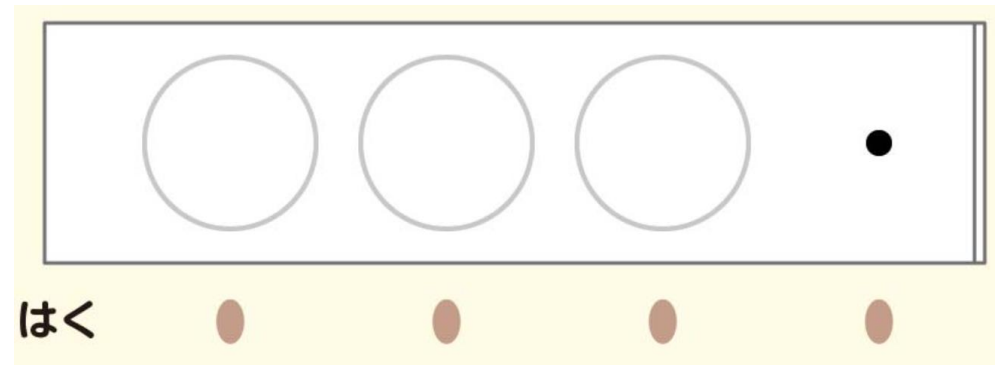
| 時配              | ◎ねらい○学習内容・学習活動<br>☆〔思考・判断のよりどころとなる<br>主な音楽を形づくっている要素<br>(音色、旋律、強弱、呼びかけとこたえ)〕                                                                             | ○教師の発問や支援<br>・目指す児童の姿                                                                                                                                                                                                   | 評価の観点<br>〈評価方法〉                       |   |   |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
|                 |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                         | 知・技                                   | 思 | 態 |
| 3               | ○今月の歌を歌う。                                                                                                                                                | ○歌詞を提示し、一緒に歌う。<br>・はっきりと発音し、のびのびと歌っている。                                                                                                                                                                                 | <div>↓<br/>④技<br/>(演奏聴取、ワークシート)</div> |   |   |
| 7               | 【見いだす】<br>○「まねっこあそび」でドレミの音階を歌う。<br>○前時の振り返りをする。<br>・しりとり、まねっこ、反対言葉、横を確認する。                                                                               | ○体を動かし、音の高さを実感できるようにする。<br>○パターンを全員で弾きながら確認する。<br>・同じ旋律を繰り返しているから「まねっこ」だ。(発言)                                                                                                                                           |                                       |   |   |
| せんりつで おはなし しよう。 |                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                         |                                       |   |   |
| 12              | 【自分で取り組む】<br>○二人組で旋律の呼びかけとこたえをつくる。<br>・呼びかける側、こたえる側を決める。<br>・二人で相談しながら旋律をつくってつなげる。<br>・つなげた旋律をワークシートに記入する。<br>・タブレットで写真を撮り、デジタルノートで送る。<br>☆〔旋律、呼びかけとこたえ〕 | ○旋律のいろいろな組み合わせを試すように声かけをする。<br>○困っている二人組には、どのパターンにしたいか聞き、一緒に考える。<br>○自分達の気に入ったものができたらワークシートに記入させ、さらにつくってもよいことを伝える。<br>○途中何組か発表することで、困っている児童の参考になるようにする。<br>・何の音から始めようかな。(発言)<br>・どのパターンにしようか。(発言)<br>・しりとりみたいになったね。(発言) |                                       |   |   |
| 20              | 【広げ深める】<br>○つくった旋律を発表し、全体で共有する。<br>・1番のお気に入りを決めて発表する。<br>・どのパターンになったか、全員で確認する。                                                                           | ○旋律の音の動きが視覚的に分かるように、発表する児童のワークシートをテレビで映す。<br>・反対言葉だね。(発言)<br>・自分達の音楽と似ているね。(発言)<br>○旋律の動きに合わせて体を動かし、音の高さを実感できるようにする。                                                                                                    |                                       |   |   |
| 3               | 【まとめあげる】<br>○学習を振り返りまとめる。<br>・感想を伝え合う。                                                                                                                   | ○次回は呼びかける側とこたえる側を逆にして活動することを伝え、意欲が継続するようにする。                                                                                                                                                                            |                                       |   |   |

## （3）板書計画

|                                                      |                                                                                                  |                                  |
|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| よびかけっこ<br>・しりとり ・そっくり<br>・のぼりくだり<br>・はんたいことば<br>・だんご | せんりつで おはなし しよう<br>①いろいろなくみあわせを ためそう。<br>②おきにいりをワークシートにかこう。<br>③ワークシートをしゃしんとろう。<br>④デジタルノートにおくろう。 | <電子黒板><br>①今月の歌の歌詞<br>②デジタルノート共有 |
|------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|



よびかけ



こたえ